

とちぎ夢大地応援団活動報告（令和元年9月29日実施）

鹿沼市中粕尾地区「水路清掃・遊休農地の草刈り」

「19 夢大地グランドワーク in かすお」が、9月29日、和田用水ホタルの里親水公園および周辺農地等で開催されました。当日は夢大地応援団員 37 名（他、関係者 11 名）や地元育成会・ホタルの里の会関係者など総勢 98 名が、ホタルの棲息地の水路清掃（主に外来生物のコカダナモの除去や草刈り）や遊休農地の草刈り、生き物観察会や水路脇等の休耕田への小松菜の種まきを行いました。

今年の活動では、一昨年の活動（昨年は台風接近により中止）に引き続き公園近くの荒れた農地約 30a の草刈りが加わり、応援団員 11 名と地元の方とで雑草の草刈りをおよそ 1 時間にわたり行いました。

水路清掃の後に行われた生き物観察会では、自然観員・渡辺知義さんの指導のもと、子どもたちが採集した水辺の生き物を大人たちも一緒に観察しました。参加した子どもからは様々な水辺の生き物を見つけることができ楽しかったと感想を話していました。

昼食は、地元の女性たちが腕を振るった地域でとれた食材がたっぷりのけんちん汁やおにぎり、ゆで卵などが振る舞われました。昼食の後の交流会では、参加者が感想を述べ合うなど地元の人との交流を深め合い、最後に記念撮影をして解散しました。



▲ 参加した皆さんで記念撮影を行いました。9月らしい秋晴れに恵まれました！



はじめに、主催者代表である若林さんより、ご挨拶がありました。

「休日のところ、遠方よりご足労いただき感謝します」と頭を下げると、「みなさんの力が大変心強いです」と続けて労いを言葉がありました。

また、お昼は、地元産の美味しいご飯を用意しているので楽しみにして欲しいとも！



次に県農村振興課長金原さんよりご挨拶がありました。

「自然が大変豊かなこの地区で、リラックス兼ねて、楽しんで行ってほしい」とエールがありました。

また、怪我がないように十分気を付けてほしいと注意を促しました。



水辺の生き物調査の様子になります。

このように川の中へ入って、手網で魚や虫を追いかけていました。

カワムツやヤゴ等が比較的多く採集できました。

中には、希少種のカワヤツメやギバチ、ナベブタムシ等も見つけることができました。



遊休地農地の草刈りの様子になります。

農地は2カ所あり、それぞれ刈払機が扱える人たちが担当し、伸びた草を刈っていきました。

途中、日差しが大変強くなり、汗びっしょりになりました。



生き物観察会の様子になります。
渡辺先生を囲み、各自が採集した自慢の生き物たちを見せ合います。
先生からは、水辺の環境保全を交えて、分かり易く解説していきました。
また、たくさんの生き物についての質問が飛び出しました。



このような小松菜の種まき体験も行われました。たくさんの種を参加した皆さん力一杯蒔きました。
たくさんの種もあっという間に無くなり、収穫が楽しみです。



昼食の様子になります。
ビュッフェ形式で、新鮮な野菜をたくさん食べることができました。
「美味しい」といった声をたくさん聞くことができました。



最後は、公社農政対策部次長大房から、講評がありました。
「この体験を機会に様々な場所で活かして欲しい」と、熱のこもった言葉がありました。
終わりは、たくさんの拍手に囲まれて、無事に終了しました。